

科目名	担当教員名	授業形態	単位数	資格	大学 DP	学科 DP	学習成果
住生活設計Ⅱ	村林 桂	演習	2	建築士	1, 2, 3, 4	3, 4	1, 2, 3, 4
授業概要 授業目的	<p>課題では、高齢社会をふまえ、家族以外の人々と共同生活を行う集合住宅や、児童から成人、高齢者など地域の幅広い人々が交流を図るコミュニティ施設など、中規模施設を取り上げ、機能や構造・設備、運営方式などを総合的に理解し、計画・設計案としてまとめ上げる。</p> <p>以下の2課題を課し、個別指導を中心に行う。</p> <p>コレクティブハウスの規模は3階建て以下、構造は木造、S造、RC造のいずれかとする。</p> <p>コミュニティ施設の規模は3階建て以上、構造はS造又はRC造とする。</p>						
到達目標	多様な利用主体が想定され、複雑な機能を有する地域施設の設計ができる能力を身に着けることを目標とする。						
回	学習内容						
1	コレクティブハウス(1) 出題、エスキス(コンセプト)						
2	コレクティブハウス(2) エスキス(配置計画・平面計画)						
3	コレクティブハウス(3) エスキス(立面計画・断面計画)						
4	コレクティブハウス(4) 図面チェック						
5	コレクティブハウス(5) 図面チェック						
6	コレクティブハウス(6) 図面チェック						
7	コレクティブハウス(7) 作品提出発表・講評						
8	コミュニティー施設(1) 出題、エスキス(コンセプト)						
9	コミュニティー施設(2) エスキス(コンセプト・配置計画・平面計画)						
10	コミュニティー施設(3) エスキス(配置計画・平面計画)						
11	コミュニティー施設(4) エスキス(立面計画・断面計画)						
12	コミュニティー施設(5) 図面チェック						
13	コミュニティー施設(6) 図面チェック						
14	コミュニティー施設(7) 図面チェック						
15	コミュニティー施設(8) 作品提出発表・講評						
予習内容 復習内容	<p>予習：次回チェックを受けるエスキスや図面を予め描いて備える。</p> <p>復習：図面チェックでの指摘を踏まえ改善を行う。</p>						
教科書	テキストは使用しない。資料は課題に応じて演習中に紹介する。						
成績評価	全課題の提出のある学生を対象とし、各課題の採点を総合的に評価する。採点は最終成果物(作品)に80%、毎回の制作プロセスについて20%とし、6回以上欠席した場合は不合格とする。						
実務経験	一級建築士として建築設計事務所を運営している経験を活かし、授業では実践的な計画・設計手法についても講義する。						
その他 特記事項	「建築製図基礎」「住生活設計Ⅰ」「建築構法」を履修していることが望ましい。						